学校番号	３１８

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「美術２」（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰでの基礎的な学習から更に深め、自然や自己、社会などを深くみつめ表現を深め追求していきましょう。
・発想したアイデアを、どういう表現方法で表現するのかを工夫し、自由に表現して個性をだしてほしいと思います。
・相互鑑賞をおこなうことで、他者との違い、客観的に自分をみつめ多様な表現にふれましょう。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きかけなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むと共に感性と美意識を高め、美術文化に親しみ心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方深めたりしている。	・主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】 ・オリエンテーション 教科書やPCを参考に、「美術のⅡ」の学習イメージや目標をみつける。	a:美術の多様な表現に関心を持ち、今後の学習や制作の意欲を高めている。 a:対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。	・ワークシート ・活動の様子	・ワークシート ・活動の様子	・ワークシート ・活動の様子 ・振り返りシート
	錯覚図形	【デザイン】 【鑑賞】 教科書を使用し、目の錯覚を利用した作品の鑑賞をおこない、表現する。 ・アイデアスケッチ ・アクリル絵の具で着彩する。 ・完成レポート ・鑑賞レポート	a:造形の要素の働きを理解している。 b:デザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、目的や計画を基に表現している。 c:自分の制作意図や表現の工夫、よさについて文章および言葉であらわすことができている。また、他者の作品の表現の工夫、よさや美しさなどを感じとることができる。	・作品 ・アイデアスケッチ ・活動の様子 ・ワークシート	・作品 ・活動の様子 ・鑑賞ワークシート ・作品撮影	・プレゼンの様子 ・活動の様子 ・完成レポート ・振り返りシート
2学期	学校看板	【絵画・彫刻】【鑑賞】 身近な材料で表す ・立体作品の制作 ダンボールで看板制作 ・鑑賞会	a:デザイン・構成の理解 b:紙素材で流線を伴う立体の表現形式を生かし、工夫して表現の構想を練っている。 c:ダンボールの特徴や面白さを表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	・作品 ・アイデアスケッチ ・活動の様子 ・ワークシート	・作品 ・活動の様子 ・鑑賞ワークシート ・作品撮影	・プレゼンの様子 ・活動の様子 ・完成レポート ・振り返りシート
	シルクスクリーン	【デザイン】【鑑賞】 ・版画の種類の理解。 ・孔版の制作手順の理解。 ・製版・印刷。 ・布地に刷る。	a:造形の要素の働きを理解している。 b:デザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、目的や計画を基に表現している。 c:自分の制作意図や表現の工夫、よさについて文章および言葉であらわすことができている。また、他者の作品の表現の工夫、よさや美しさなどを感じとることができる。	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・活動の様子 ・完成レポート ・鑑賞ワークシート	・作品 ・活動の様子 ・鑑賞ワークシート	・作品 ・活動の様子 ・完成レポート ・振り返りシート

3学期	静物デッサンⅡ	【絵画･彫刻】【鑑賞】 質感を捉えて描く ･イメージデッサン 自分の想いや想像を絵、筆跡、色を用いて表現する ･相互鑑賞 ・振り返りシート(鑑賞)	a:指示通りに道具を使いこなし、丁寧に作品を完成させることができる。 b:決められた範囲内で独創性を表現する工夫･構想を考えることができる。 c:他者の作品を鑑賞することで自己作品を客観的に分析することができる。また、他者の作品について感じた気持ちを言葉に表出することができる。	・作品 ・アイデアスケッチ ・活動の様子 ・ワークシート	・作品 ・活動の様子 ・鑑賞ワークシート ･作品撮影	・プレゼンの様子 ・活動の様子 ・完成レポート ･振り返りシート